

2024 年度「ひろしまコミュニティ基金」応募用紙_様式 2



団体名：NPO法人 郷野の郷運営委員会
※ 開催当時は、任意団体で郷野の郷準備委員会でした。

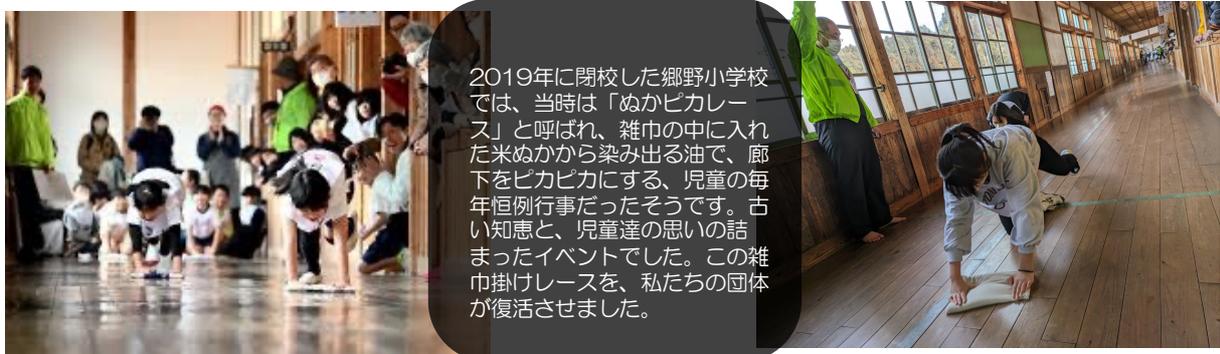
初開催!!

第1回 G-1グランプリ (ぬかぴかレース)

2024年 2月 25日(日)

旧郷野小学校にて開催
安芸高田市吉田町桂234

郷野小学校の児童が繋いできた伝統の雑巾がけレースを復活



2019年に閉校した郷野小学校では、当時は「ぬかぴかレース」と呼ばれ、雑巾の中に入れた米ぬかから染み出る油で、廊下をピカピカにする、児童の毎年恒例行事だったそうです。古い知恵と、児童達の思いの詰まったイベントでした。この雑巾掛けレースを、私たちの団体が復活させました。

私たちは、この郷野小学校の木造校舎を維持存続し、将来にこの魅力を発信していきたいという想いのもと、閉校後に地域住民と協議し、安芸高田市へ5回、地域の意見を踏まえた活用策を提案してきました。2023年から当会の提案が採択され、安芸高田市と協定を締結し、協議に入っています。

当初は、安芸高田市と当会と一緒に、この木造校舎を活用する内容を提案しましたが、財政難から安芸高田市は完全に手をひき、売却ということになりました。

当会は、このイベントだけでなく、以下の取り組みを継続した結果、地域からの賛同も多く集まり、市役所から買取譲受することになり、そのためNPO法人を設立しました。

このイベントにより、この校舎を活かせるという想いを共有し、様々な協力者とのネットワークが生まれ、この校舎を拠点とした地域活性化の道筋もできました。

閉校以降、当会では、毎月、「お掃除会」と称し、地元の有志が集まり、校舎の清掃、空気の入換え、芝生刈りなどを行い、現在の校舎を維持し、このようなイベントの開催ができるようになっています。



～これまでの当会の取り組み～

- 2016年 郷野小学校再生プロジェクト発足
- 2017年 地域説明会、住民アンケート、意見交換会の実施
- 2018年 安芸高田市へ質問と要望を提出
- 2018年 郷野の郷準備委員会発足
- 2019年 安芸高田市へ校舎の利活用案を提案
- 2019年 伝統的な木造建築物の構造調査研究開始
- 2019年 写真展、キッズフェスタ、アートまつりなどイベント開催開始
- 2021年 安芸高田市の「閉校となった学校の利活用事業」の応募
- 2021年 安芸高田市の「民間提案制度」の応募
- 2022年 安芸高田市の「民間提案制度」の再応募
- 2023年 安芸高田市と協定締結
- 2024年2月 第1回G-1グランプリ 雑巾掛けレース 開催
- 2024年12月 特定非営利活動法人 郷野の郷 運営委員会 発足

